

学 校 別 力 目 ・ 標 教 4 師 力 を 向 上 さ せ ま す	校内研究等のOJTの充実を通して、教師の授業力を向上させます。また、質の高い教育を実現するため、学校の組織的な運営力を向上します。あわせて、教師がやりがいをもって働くことができる魅力的な環境づくりを進めます。	①児童・生徒一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点による授業改善を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3	4:保護者による学校公開アンケートにおいて、「子どもたちにとって分かりやすい授業をしていた。」という設問に肯定的な評価が90%以上	4:	教員は研修に参加することや教材研究を行うことで、授業力を高めるよう努力をした。学校公開における保護者アンケートにおいて「子どもたちによって分かりやすい授業をしていた」という設問に高い評価を得られることができた。 教職員は、ライフワークバランスを考え、教職員自身のウェルビーイングが高まるよう努力している。 その結果、良好な人間関係が構築され、児童が安心して学校生活が過ごせる環境となっている。	A	10	教員自身がまずは健康でないと、児童への指導も困難であることから、全教員が「ライフワークバランスを考え働き方改革に取り組んでいる」と回答していることは大変素晴らしいことかと考えます。引き続き心身の健康にご留意いただきたいと思います。 ぜひ、教職員自身のウェルビーイングを高めてください。
		②教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特徴を生かしたりして教育活動を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4	3:保護者による学校公開アンケートにおいて「子どもたちにとって分かりやすい授業をしていた。」という設問に肯定的な評価が80%以上	3:			0	教員の「働き方改革」を含めて、教育する側の環境を大いに改善することは、ひいては児童の受ける教育を向上させるものだと思います。
		③教職員の業務適正化等に取り組み、児童・生徒に教員が向き合う時間を確保する等、ウェルビーイングを高める取組を行っている。	4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむね高まっている」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。 1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未満であった。	3	2:保護者による学校公開アンケートにおいて、「子どもたちにとって分かりやすい授業をしていた。」という設問に肯定的な評価が70%以上	2:			0	学校や教員自身の成長がとても大事になってくると 생각합니다。働き方改革や国の方針と相まって、教師、学校側にとっても魅力的な環境づくりができると 생각합니다。
		⑥ライフワークバランスを考え働き方改革に取り組んでいる。	4:「取り組んでいる」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「取り組んでいる」と回答した。 2:60%以上80%未満が「取り組んでいる」と回答した。 1:「取り組んでいる」と回答した教員が60%未満であった。	4	1:保護者による学校公開アンケートにおいて、「子どもたちにとって分かりやすい授業をしていた。」という設問に肯定的な評価が70%未満	1:			0	
た 自 個 め 分 別 の ら 目 学 し 標 び く 5 を い き 支 援 い き と 生 き る	困難のある児童・生徒一人ひとりの状況にあわせて教育環境を整えとともに、相談機能の充実を図ることで、すべての児童・生徒が自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します。	①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教員の資質・能力の向上や校内における支援体制の充実、特別支援教室巡回指導教員との連携等を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4	4:「自分にはよいところが」と児童アンケートで回答した児童の割合が90%以上 3:「自分にはよいところが」と児童アンケートで回答した児童の割合が80%以上	4:	校内の授業研究会において、児童一人ひとりのよさを生かし、授業の中で自己肯定感が高まるよう、指導の工夫について研究を深めた。そのことにより、児童のウェルビーイングを高めることを目指している。 毎月のいじめ防止対策委員会の開催や学期に1回の児童へのいじめアンケートにより、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に努めた。	A	8	〔体〕-4で、「いじめ未然防止」、毎月の委員会、学期の児童アンケート、保護者と連携は継続を希望します。 いじめ防止対策委員会の定期的な開催や、児童へのアンケートなどを通じて、いじめの未然防止や早期発見早期対応に努めていることは重要と考えます。 教職員で困難のある児童の共有をお願いします。問題が小さいときに芽を摘んでください。
		②学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等のための組織的な対応を実施している。	4:「組織的な対応ができた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満の教員が回答した。 2:60%以上80%未満の教員が回答した。 1:「組織的な対応ができた」と回答した教員が60%未満であった。	4	2:自分にはよいところが」と児童アンケートで回答した児童の割合が70%以上 1:「自分にはよいところが」と児童アンケートで回答した児童の割合が70%未満	3:			2	個人個人にそれぞれ個性があります。その点を確にとらえて教育の益々の充実と発展を期待します。
		③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携等、児童・生徒・保護者が相談しやすい環境を整備し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばすことを意図した指導や支援を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3		2:			0	相談体制の充実が急務の課題だと思います。相談先が校内だと、相談しにくいのではないかと、旧出張所の活用、新出張所の活用などもできればと考えます。
		④児童の気持ちに寄り添い、課題について丁寧な対応をするよう心がけている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4		1:			0	
安 柔 個 心 軟 別 な で 目 教 創 育 造 6 環 的 な を 学 つ 習 く 間 と 安 全 ・	学校施設について、ICT環境等の教育環境の整備を推進するとともに、児童・生徒の安全・安心を向上させるための教育を推進します。	①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を整備している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4	4:保護者によるアンケートにおいて、「施設設備の安全管理と安全に関する指導を適切に行っている」という設問に肯定的な評価が90%以上 3:保護者によるアンケートにおいて、「施設設備の安全管理と安全に関する指導を適切に行っている」という設問に肯定的な評価が80%以上	4:	校舎改築Ⅰ期工事の完成により、安心・安全な学習環境が整備できた。また、限られたスペースではあるが仮校庭ができたことで、校庭で体育ができ、休み時間に遊ぶことができるスペースができ、児童にとってよい環境となった。保護者アンケートからも安心して学習できる環境となったことが分かる。	A	10	仮校庭で休み時間に児童の歓声、体育時間ができるようになり嬉しいですね。 仮の校庭で体育や休み時間に遊ぶ児童の元気な姿をよく見かけることから、児童が学校生活を送るうえでよりよい環境になったことはよかったと感じます。 校舎建て替えにより、教育環境は充実したものになった。授業でも上手に活用しています。
		②避難訓練や安全指導日などを通して、危険や災害に対する教育を関係機関と連携しながら進めている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4	2:保護者による「施設設備の安全管理と安全に関する指導を適切に行っている」という設問に肯定的な評価が70%以上	3:			0	新校舎の完成・仮校舎の活用などは、児童にとっても本当に良かったと思います。
		③ICT環境を十分に活用した教育活動を工夫している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3	1:保護者によるアンケートにおいて、「施設設備の安全管理と安全に関する指導を適切に行っている」という設問に肯定的な評価が70%未満	2:			0	
						1:			0	
学 地 学 個 校 域 校 別 を コ ・ 目 ツ ミ 家 標 コ 庭 7 リ ニ ・ ま テ 地 す イ 域 の 核 連 と 携 し ・ て 協 働 に よ る	地域コミュニティの核としての学校づくりや地域の特色を生かした学校づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域が連携・協働して、地域社会全体で子どもたちを育成します。	①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3	4:保護者によるアンケートにおいて、「学校は地域力をこもたちの教育活動に生かそうとしている」という設問に肯定的な評価が90%以上	4:	コミュニティースクールとなったことで、より一層、地域との連携を深めることのできるようになった。拡大大学校運営協議会では、学校運営協議会委員の皆様と教職員と熟議をしたり、「おおたの未来づくり」の一貫として、5年児童が熟議をしたことで、児童も教職員も地域について愛着をもち、千葉地区をよりよくしていくことについて考えることができた。 保護者への情報の発信の仕方や連携についての課題は、来年度、引き続き検討していく。	A	8	朝の挨拶、声掛け見守りの教員、誘導員、ボランティアに感謝します。 コミュニティースクールとなり、児童と地域の方で熟議をする機会も設けられるなど、これまで以上に地域と学校のつながりが強くなり、双方向のコミュニケーションも図られていると実感します。
		②登下校の見守り活動等の、児童・生徒の健全育成や安全指導に係る取組を地域の協力により実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4	3:保護者によるアンケートにおいて、「学校は地域力をこもたちの教育活動に生かそうとしている」という設問に肯定的な評価が80%以上	3:			2	地域の方々の中に、保護者の方々も含まれている認識が薄いように感じています。 新たに始まったコミュニティースクールの活動を期待します。 コミュニティースクールの指定は大変大きなことだと思います。 教師と子ども達との対話、熟議は貴重な体験でした。
		③家庭教育に関する情報の発信やPTAなどと連携した講演会・学習会、またはその双方を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3	2:保護者による「学校は地域力をこもたちの教育活動に生かそうとしている」という設問に肯定的な評価が70%以上	2:			0	保護者への情報の発信の仕方や連携については、今後大きな検討課題になってくると 생각합니다。
		④コミュニティースクールとして地域と学校との連歴を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3	1:保護者によるアンケートにおいて、「学校は地域力をこもたちの教育活動に生かそうとしている」という設問に肯定的な評価が70%未満	1:			0	

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す